

講 義 要 項

授業科目		小児看護学概論		担当者	和田 三枝子
区分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	30 時間	講義・演習		1年次・前期・後期
授 業 目 標					
1. 小児看護の変遷について理解し、小児看護の現状や看護師に求められる役割について理解できる。 2. 小児各期の特徴を理解し、成長・発達について機能的側面、精神的側面から学び、小児各期の看護について理解					
単元名	目 標	内 容	時間	単位	授業方法
1. 小児看護の特徴と理念	1. 小児看護を始めるにあたって、何を学ぶかを知る。 2. 小児看護の位置づけを知る。 3. 健康、不健康を問わず、全ての小児が対象であることを学ぶ。 4. 小児看護の変遷を広い視野でとらえ、小児看護の考え方を学ぶ。 5. 小児の権利に関する条約の意義について学ぶ。	1. 小児看護の目ざすところ 1) 小児看護の対象 (1) 子どもの特徴 (2) 子どもと家族、社会 (3) 子どもと医療 2) 小児看護の目標と役割 2. 小児と家族の諸統計 1) わが国の人口構造 2) 出生と家族 3) 子どもの死亡 3. 小児看護の変遷 1) 諸外国の児童観・小児医療の変遷 2) 日本の児童観・育児観の変遷 3) 日本の小児医療の変遷 4) 小児看護の変遷 5) 現代の小児看護 4. 小児看護における倫理 1) 子どもの権利 2) 医療現場でおこりやすい問題点と看護 5. 小児看護の課題 1) 疾病構造の変化と小児看護 2) 社会の変化と小児看護 3) 小児看護の専門分化	4		講義 演習
2. 小児看護における理論	1. 小児看護の対象理解に役立つ理論について学び理解できる。	1. ボウルビイの理論 2. ピアジェの理論 3. エリクソンの理論	2		講義 演習
3. 子どもの成長・発達の考え方	1. 小児各期における心身の成長・発達過程の特徴を学び理解できる。 2. ライフサイクルから小児各期の特徴と特性を学び理解できる。	1. 成長・発達とは 1) 小児看護学における発達論 2) 成長・発達の進み方 3) 成長・発達に影響する因子 4) 成長の評価 5) 発達の評価	4		講義 動画視聴

単元名	目 標	内 容	時間	単位	授業方法
4. 新生児・乳児期の成長・発達	1. 新生児・乳児期の形態的特徴、身体的生理、機能を理解できる。 2. 新生児・乳児期の看護を理解できる。	1. 新生児期 1) 形態的特徴 2) 身体的生理の特徴 3) 各機能の発達 4) 新生児の養育および看護 2. 乳児期 1) 形態的特徴 2) 身体生理の特徴 3) 感覚機能 4) 運動機能 5) 知的機能 6) コミュニケーション機能 7) 情緒・社会的機能 8) 乳児の養育および看護	4		講義 演習 動画視聴
5. 幼児・学童期の成長・発達	1. 幼児・学童期の形態的特徴、身体的生理、機能を理解できる。 2. 幼児・学童期の看護を理解できる。	1. 幼児期 1) 形態的特徴 2) 身体的生理の特徴 3) 感覚機能 4) 運動機能 5) 知的機能 6) コミュニケーション機能 7) 情緒・社会的機能 8) 幼児の養育および看護 2. 学童期 1) 形態的特徴 2) 身体的生理の特徴 3) 感覚・運動機能 4) 知的・情緒機能 5) 社会的機能 6) 不適応行動・症状 7) 学童を取り巻く諸環境 8) 学童の教育および看護	11		講義 演習 GW 動画視聴
6. 思春期・青年期（前期・中期）の成長・発達	1. 思春期・青年期（前期・中期）の形態的特徴、身体的生理を理解できる。 2. 各機能を理解できる。 3. 思春期・青年期（前期・中期）の看護を理解できる。	1. 形態的特徴 2. 身体生理の特徴 3. 知的・情緒（心理）的・社会的機能 4. 生活の特徴 5. 心理・社会的適応に関する問題 6. 飲酒・喫煙 7. 性に関する健康問題 8. 反社会的・逸脱行動 9. 事故・外傷 10. 思春期・青年期（前期・中期）の看護	4		講義 演習
		修得試験	1	1	
参考文献等	教科書 1. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学（1），小児看護学概論・小児看護学概論臨床看護総論，医学書院。 2. 国民衛生の動向，厚生労働統計協会。				
評価	1. 課題レポート提出 2. 単位修得試験 3. 出席状況				
備考	実務経験：助産師として、豊富な知識・経験をもとに授業を行う。				